

27. 後腹膜・腹膜腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス		掲載されている内容	
								治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1	外科	5	5	状況 ○ 実績 あり	○	×	我々が診療をしていても遭遇する機会が比較的少ない疾患ですが、継続的に治療を実施するためには、病理組織学的診断が不可欠です。今後の治療方針をきめるうえでも外科的切除を中心に根治をめざします。 患者さんの意志を最大限に尊重しながら、	ア 大阪府枚方市 星ヶ丘医療センター 外科 http://www.hoshigaoka-hp.com/surgery/info.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
								イ http://			
2	産婦人科	3	3	状況 × 実績 なし	○	×		ア 大阪府枚方市 星ヶ丘医療センター 産婦人科 http://www.hoshigaoka-hp.com/gynecol/info.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
								イ http://			
3	泌尿器科	5	5	状況 ○ 実績 なし	○	○	良質で安全な治療を確実にいたします。	ア 大阪府枚方市 星ヶ丘医療センター 泌尿器科 http://www.hoshigaoka-hp.com/urology/info.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
								イ http://			
4				状況 実績				ア http://			
								イ http://			
5				状況 実績				ア http://			
								イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍
	後腹膜腫瘍、腹膜がん